

2021年2月期 決算説明会



サインポスト株式会社

2021年4月20日

-
1. 2021年2月期 決算概況
 2. 2022年2月期 業績見通し
 3. 成長戦略

1-1. 2021年2月期 決算ハイライト ～前期比～

(単位: 百万円)

	2020年2月期	2021年2月期	前期比	概要
売上高	2,122	2,037	△4.0%	コンサルティングサービスとソリューションの提供体制を統合して両事業の成長を促進する体制を構築
コンサルティング事業	1,946	1,921	△1.3%	- 銀行4行の勘定系システムの更改・統合のプロジェクトマネジメントを支援 - 保険業界との取引を開始し、金融業界内の対応領域を拡大
ソリューション事業	175	112	△35.9%	
イノベーション事業	0.6	3	475.0%	
営業損益	△176	△596	—	ワンダーレジを職域売店や百貨店等様々な業態に設置して効果を発揮
経常損益	△207	△611	—	研究開発費3.9億円を計上
当期純損益	△260	△786	—	特別損失に減損損失、ソフトウェア評価損等を計上

1-2. 第8回新株予約権の行使完了

資金調達目的

① 研究開発費 ② 既存事業の成長に備えた財務基盤の強化

□ 新株予約権の概要(2020年8月4日発行決議日現在)

名称		第8回新株予約権（行使価格修正条項及び行使許可条項付）
発行方法		いちよし証券株式会社に対する第三者割当
発行概要	想定調達額	19億82百万円
	新株予約権個数	15,700個
	潜在株式数	1,570,000株（希薄化率14.38%） ※2020年2月29日現在の発行済株式数に対する希薄化率）
	行使期間	2020年8月21日～2022年8月22日

□ 新株予約権の行使結果(2021年4月12日現在)

調達金額	15億95百万円（発行費用等を含む）
行使期間	2020年8月21日～2021年4月12日
発行済株式数	12,644,800株（2021年4月12日現在）

-
1. 2021年2月期 決算概況
 2. 2022年2月期 業績見通し
 3. 成長戦略

2. 2022年2月期 業績見通し

(単位: 百万円)

	2021年2月期実績	2022年2月期見通し	前期比	備考
売上高	2,037	2,170	6.5%	- コンサルティングサービスの提供体制の拡充と事業領域のさらなる拡大を目的に組織体制を再編 - 保険業界に特化した部門を新設 - ワンダーレジとTTGの営業力を強化 - 技術を応用して顧客ニーズに応え、更なる増収をめざす
コンサルティング事業	1,921	2,000	4.1%	
ソリューション事業	112	120	6.9%	
イノベーション事業	3	50	1,306.5%	
営業損益	△596	△235	—	イノベーション事業の販管費として3億円を見込む
経常損益	△611	△238	—	
当期純損益	△786	△258	—	増収効果と費用の見直しにより営業損益で3.6億円の改善を見込む

-
1. 2021年2月期 決算概況
 2. 2022年2月期 業績見通し
 3. 成長戦略

「成長戦略」説明資料



サインポスト株式会社

1. 理念・使命

2. 世の中の流れ

3. 当社の主な取り組み

(ご参考)導入例紹介

1. 理念・使命

創業理念

孫の代まで、豊かな日本を創る一翼を担う

企業理念

ご満足いただけるソリューションを提供、社会の一隅を照らす存在でありたい

- ・社会に新たな価値を創出し続ける
- ・お客さまと社会に感謝される仕事を
- ・社員が仕事を通じて成長するのを支援し社員とその家族を幸せに

1. 理念・使命

■ 使命

～ お客さまの一員として、時代のその先に ～

私たちは、お客さまの経営・業務課題の解決に、 お客さまの一員として
道しるべを示し、 発想・技術・実現方法に限界を設けることなく、
サービス・製品を想像し創造することで、 世の中を変え、時代を切り拓きます。
そして、私たちの取り組みにより、
お客さまをはじめ社会の人々の笑顔を増やし、社会の発展に貢献します。

1. 理念・使命

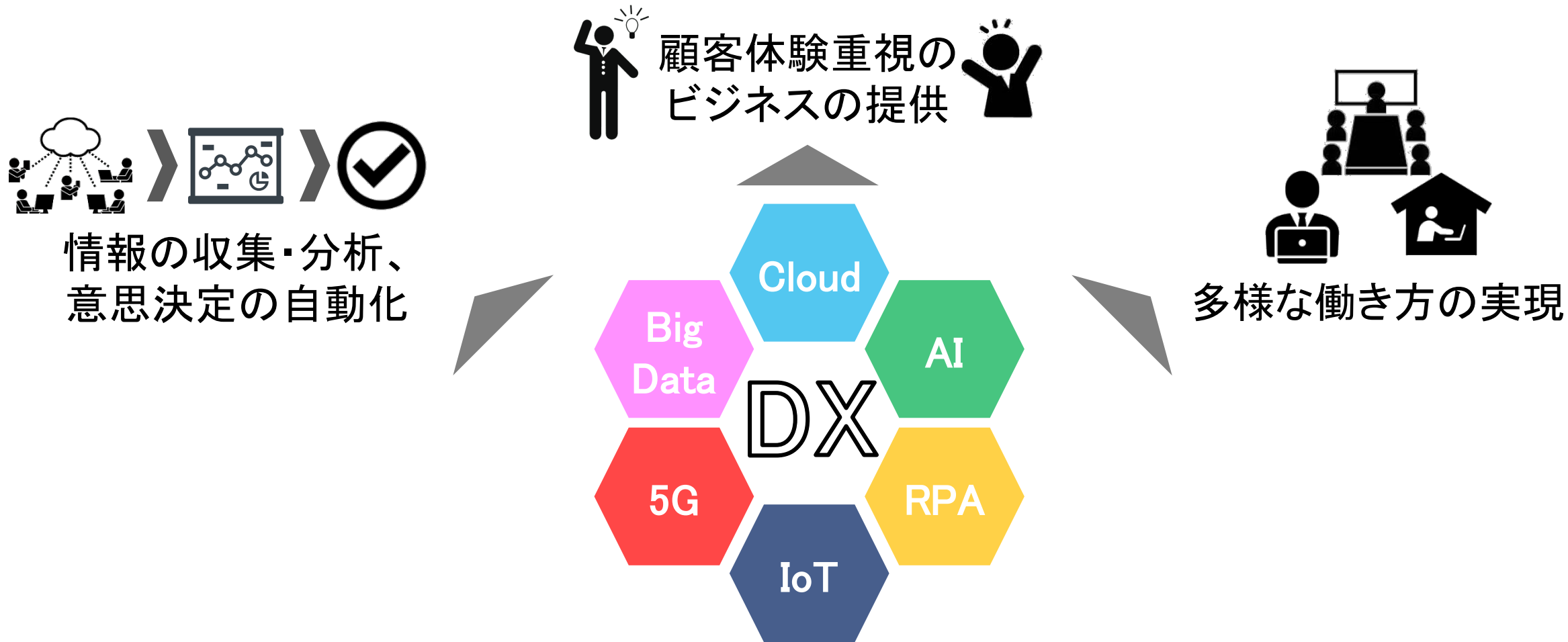
2. 世の中の流れ

3. 当社の主な取り組み

(ご参考) 導入例紹介

2-1 急速なDX(デジタル・トランスフォーメーション)の広がり

□ 進化したデジタル技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革する



2-2 新型コロナウイルスの感染対策による生活様式の変化

- 非接触・非対面、ソーシャルディスタンス、ワーケーションが日常に
- コロナ禍において、多くの経営者はビジネス機会を模索し、新サービスを導入

非接触・非対面



ソーシャルディスタンス

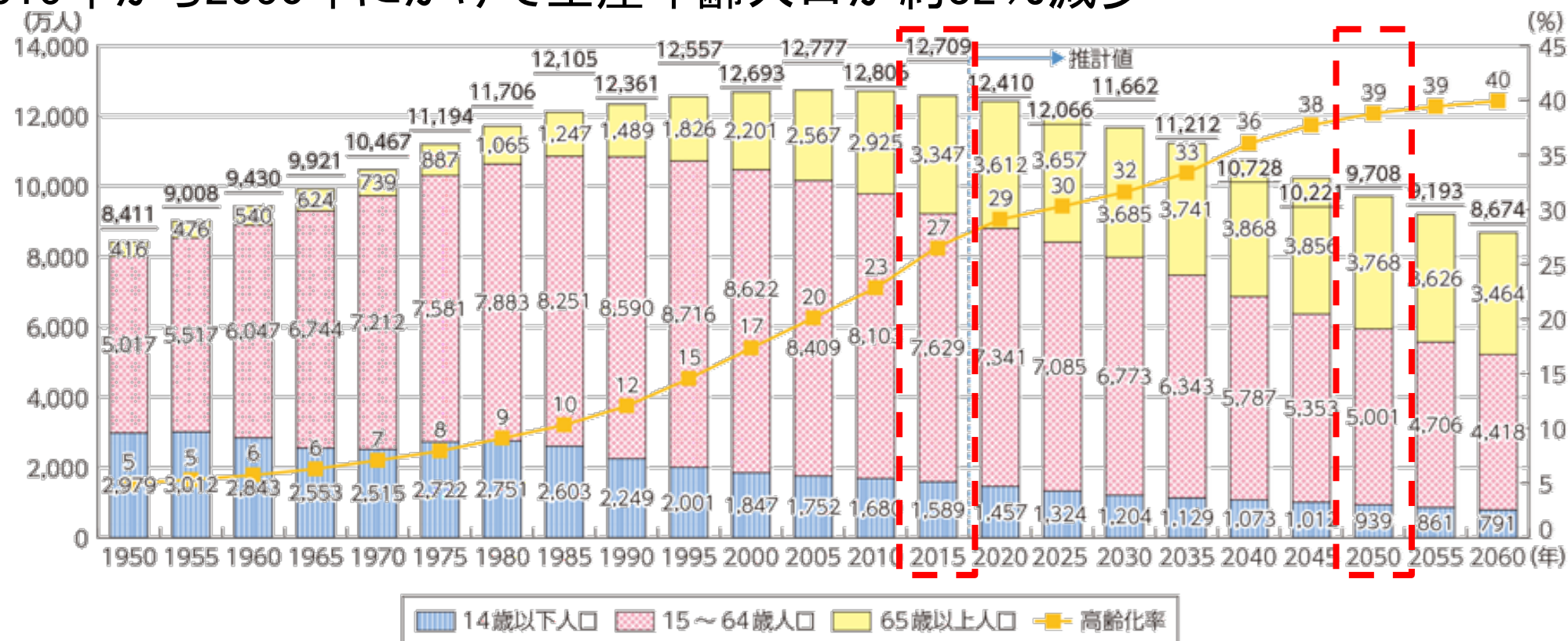


ワーケーション



2-3 少子高齢化・生産年齢人口の減少

□ 2015年から2050年にかけて生産年齢人口が約32%減少



2015年

7,629万人

約32%減少

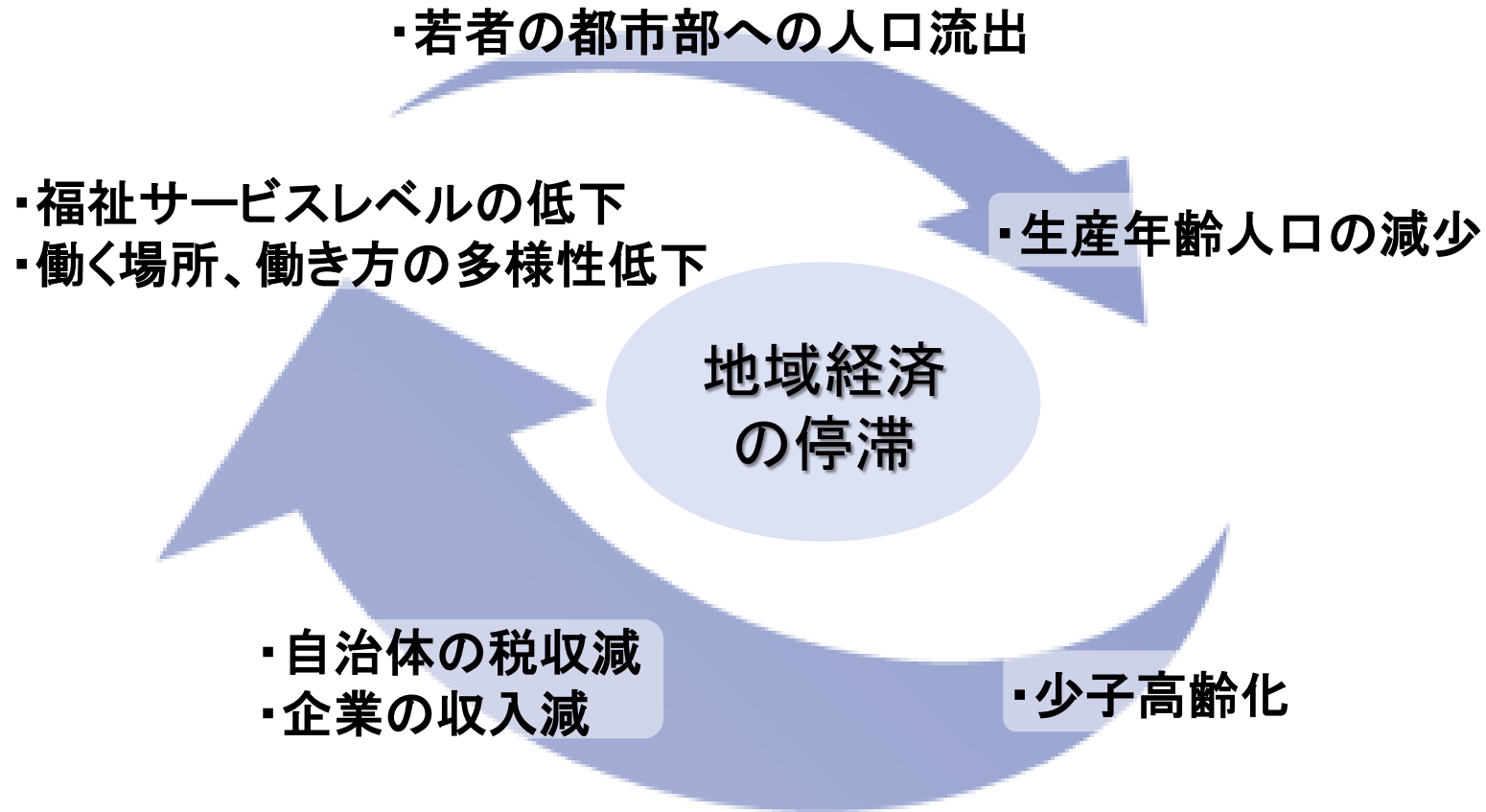
2050年

5,001万人

出所: 情報通信白書平成29年版

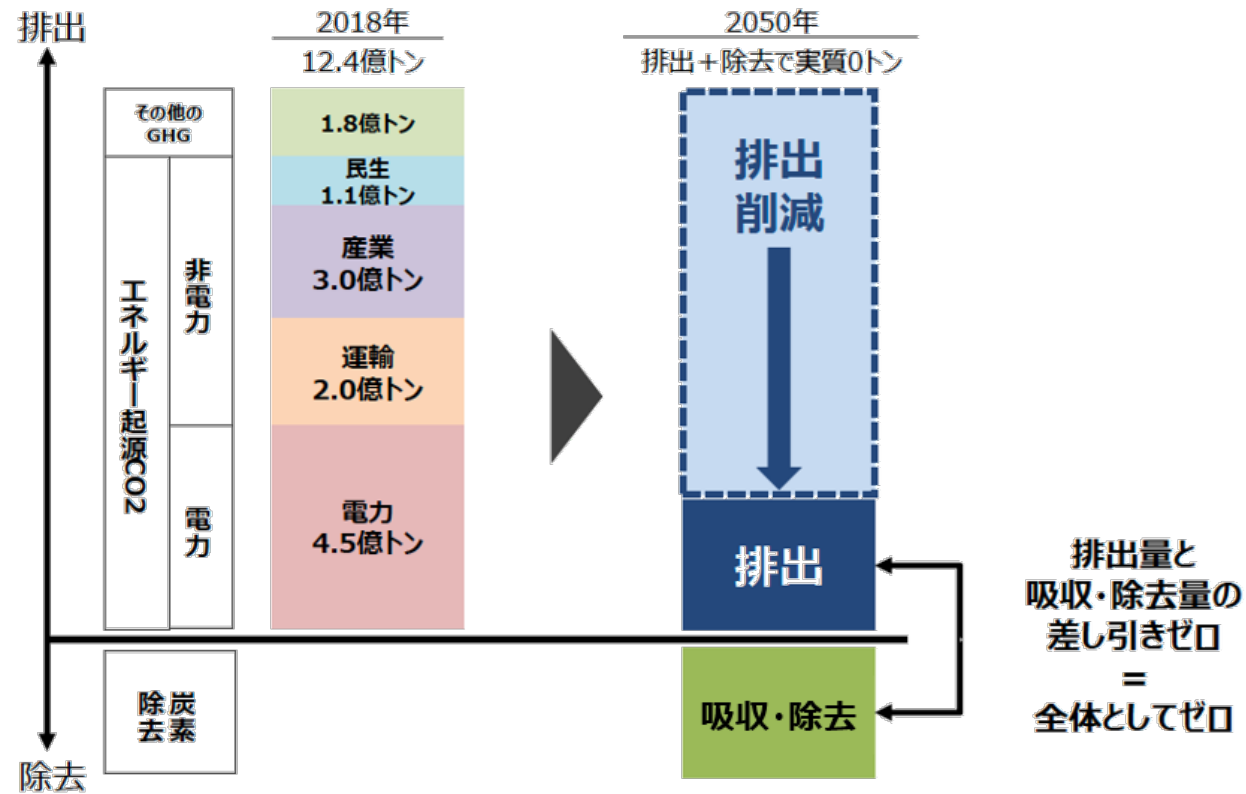
2-4 地域経済の停滞

□ 人口減少や高齢化が起因となり、地域経済の持続可能性が低下している



2-5 カーボンニュートラルの実現

- 温室効果ガスの排出量を削減し、吸収・除去の取り組みを継続的に実施
- 2050年までに「温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」



リサイクル素材の積極活用



植林活動の促進



出所: 経済産業省HP「カーボンニュートラル」って何ですか? (前編) ~いつ、誰が実現するの?」

1. 理念・使命

2. 世の中の流れ

3. 当社の主な取り組み

(ご参考) 導入例紹介

3-1 当社の主な取り組み

世の中の流れ

2-1 急速なDXの広がり

2-2 新型コロナウイルスの感染対策による
生活様式の変化

2-3 少子高齢化・生産年齢人口の減少

2-4 地域経済の停滞

2-5 カーボンニュートラルの実現



(1) 金融機関・公共機関の経営・業務課題の解決

(2) 地域銀行の経営課題をITで解決

(3) 無人店舗ソリューションの開発・販売

(4) 無人AIレジの開発・販売

(5) 独自のAI技術(SPAI)の多様な業種への展開

(6) 顧客基盤を活かした地方創生

3-1 当社の主な取り組み

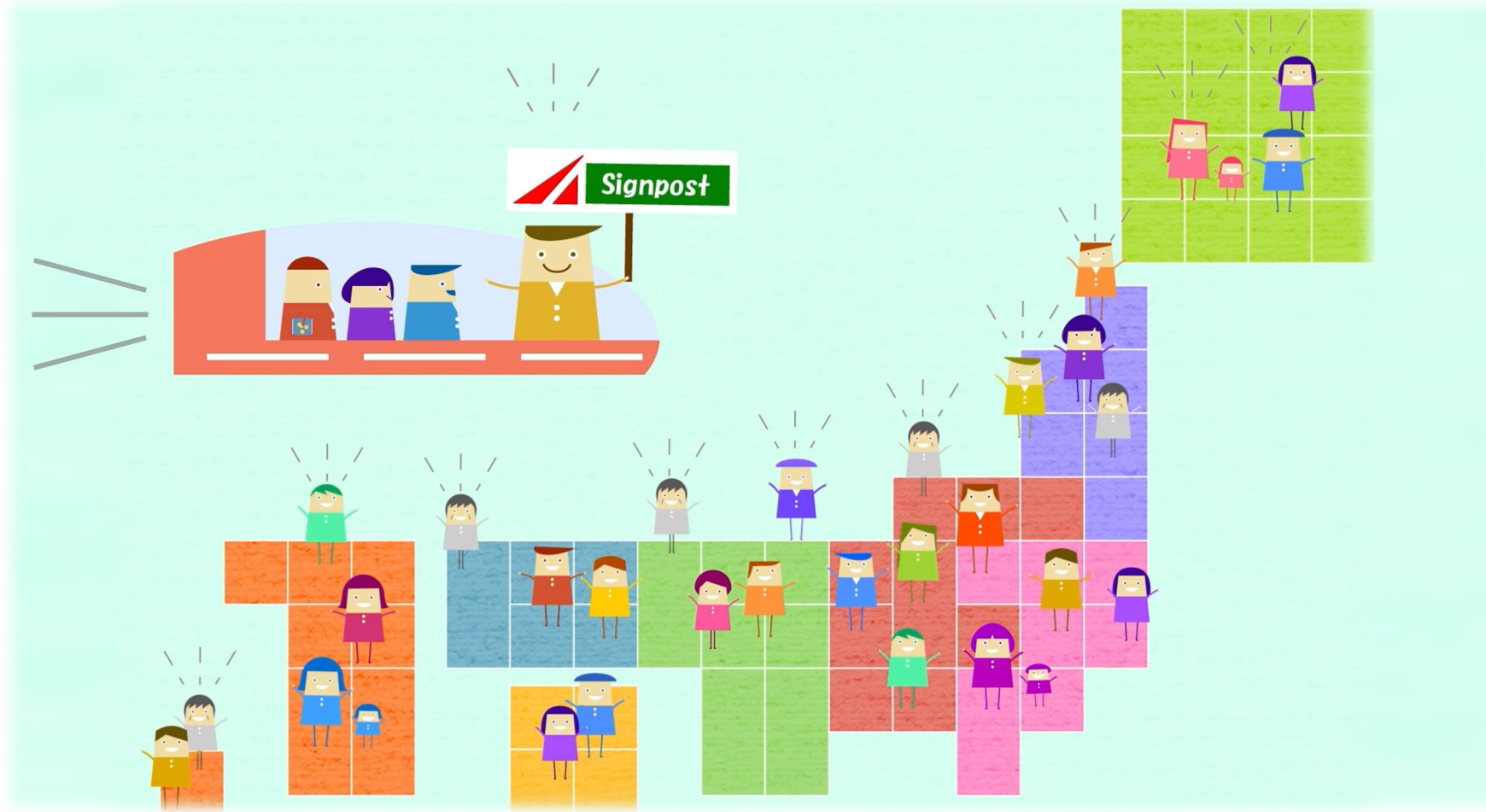
(1) 金融機関・公共機関の経営・業務課題の解決

□ 業務・業界知識とIT技術・ソリューションを提供し、経営・業務課題の解決を継続



(2) 地域銀行の経営課題をITで解決

□ 日本全国30行を超える地域銀行への経営課題の解決を継続



(3) 無人店舗ソリューションの開発・販売

レジ無しスルー型「スーパーワンダーレジ」⇒「TOUCH TO GO」

- レジ作業を必要としない完全スルー型システム。
- 利用者は、商品を手にとるだけで精算することが可能
- JR東日本とのオープンイノベーションで素早く社会実装

高輪ゲートウェイ駅構内 TOUCH TO GO



世界の競合との差別化ポイント

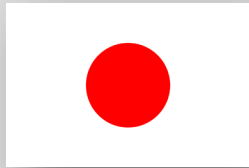
- 誰でも使える(会員登録不要)
- お客様に合わせた決済手段
- 優れたコストパフォーマンス



多様な小売業態へ適用可能

(3) 無人店舗ソリューションの開発・販売

実用化されている世界の無人店舗ソリューション



TOUCH TO GO

□ 誰でもふらっと立ち寄れるお店作り

- ・会員登録不要で誰でも利用可能
- ・電子マネー、クレジットカード、現金等の多様な決済手段に対応
- ・決済内容がその場で確認可能で安心

□ 多様な事業規模・店舗形態へ適用

- ・低廉な導入コスト(サブスク制で人件費より安い)
- ・既存の小売業者への提供を前提としたソリューション



Amazon Go



Cloudpick

■ 会員専用の店舗

- ・会員登録と専用アプリのダウンロードを行い利用

■ アプリを通じた自動決済

- ・決済内容に誤りがあった場合は、退店後アプリを通じて連絡

(4) 無人AIレジの開発・販売

設置型AI搭載レジ「ワンダーレジ」

- カメラが「目」、AIが「脳」となり、人と同じように商品を「見た目」で認識
- 複数の商品を一度に認識し、簡単操作でスピーディーにお買い物

もともと販売員が
不足していた

ナンモダ百貨新冠本店（北海道新冠町）



バーコードの無い野菜もセルフ
で購入可能、販売機会を拡大



先端技術に触れる機会と
新しい顧客体験を提供



前年同月比売上高180%

3-1 当社の主な取り組み

(4) 無人AIレジの開発・販売

 他社		
比較項目	ワンダーレジ	バーコード読取型セルフレジ
一度に複数の商品を認識 (素早いお買い物体験)	○	△ 商品の一つずつ読み取る
バーコードの無い商品 (野菜や果物、地域のお土産等)	○	×
バーコードの無いとバーコードの有る 商品が混在したお会計	○	×
店員が全商品に触れることを回避	○	△ セミセルフは店員が商品に触れる
店員への通知機能 (年齢確認商品購入時やトラブル発生時)	○	×
アルコール販売	○	×
新しく楽しい顧客体験の提供	○	×
カーボンニュートラルへの貢献	○ 100%再生可能 段ボールを使用	×

(4) 無人AIレジの開発・販売

ワンダーレジの認識の様子 ～パッケージ(商品の見た目)を認識～

【AIが見ている様子】



【精算画面】

商品を確認し『お支払い』

ポテトスティック サラダ味	1 点	152 円 8%	↑
ピュア グミ	1 点	107 円 8%	
ホワイトミルクチョコ	1 点	98 円 8%	↓

合計 357 円
(3 点)

購入中止

店員呼出

イートイン
商品選択

お支払い
(レシートあり)

お支払い

(4) 無人AIレジの開発・販売

ワンダーレジの認識の様子 ～バーコードを認識～

【AIが見ている様子】



【精算画面】


購入中止


店員呼出

商品を確認し『お支払い』

超爽快マスク	1 点	345 円	↑
昭和チョコレート	1 点	98 円 8%	
まつたけの山	1 点	122 円 8%	

↓

合計 565 円
(3 点)

イートイン
商品選択

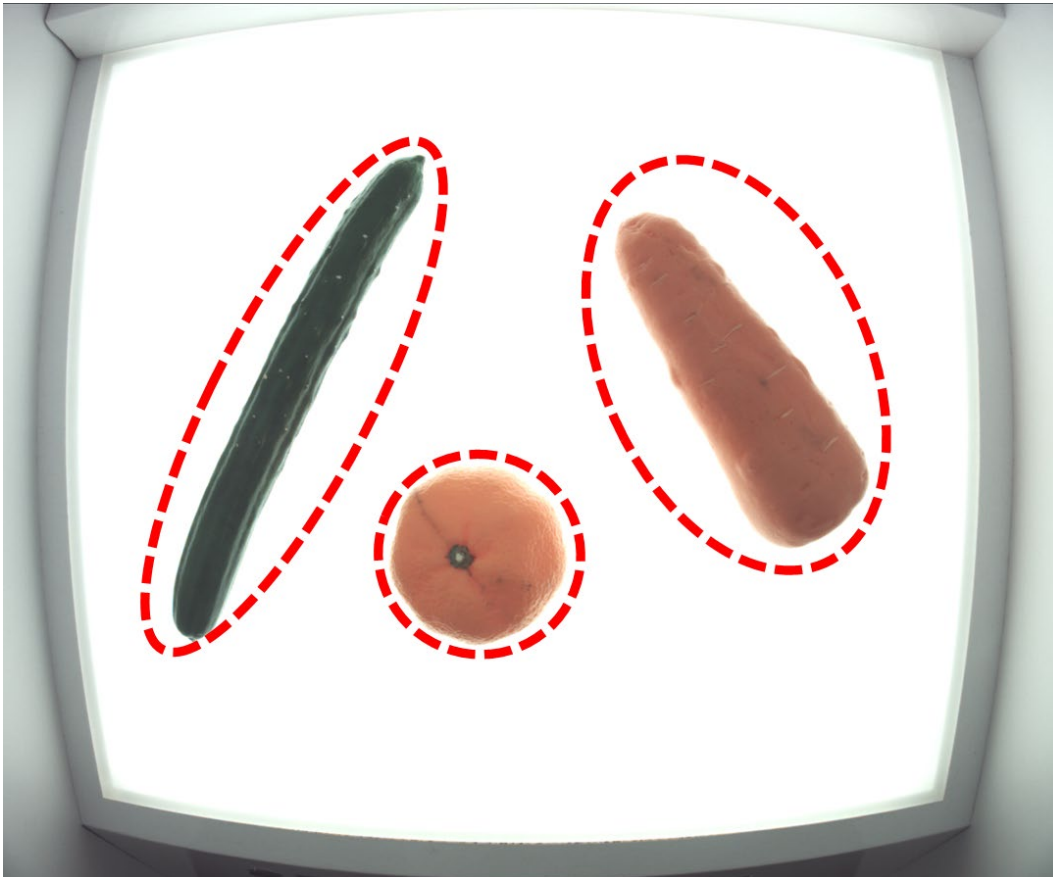
お支払い
(レシートあり)

お支払い

(4) 無人AIレジの開発・販売

ワンダーレジの認識の様子 ～バーコードの無い商品を認識～

【AIが見ている様子】



【精算画面】

商品を確認し『お支払い』

にんじん (バラ)	1 点	58 円 8%	↑
きゅうり (バラ)	1 点	39 円 8%	
みかん (バラ)	1 点	39 円 8%	↓

合計 136 円
(3 点)

購入中止

店員呼出

イトイン
商品選択

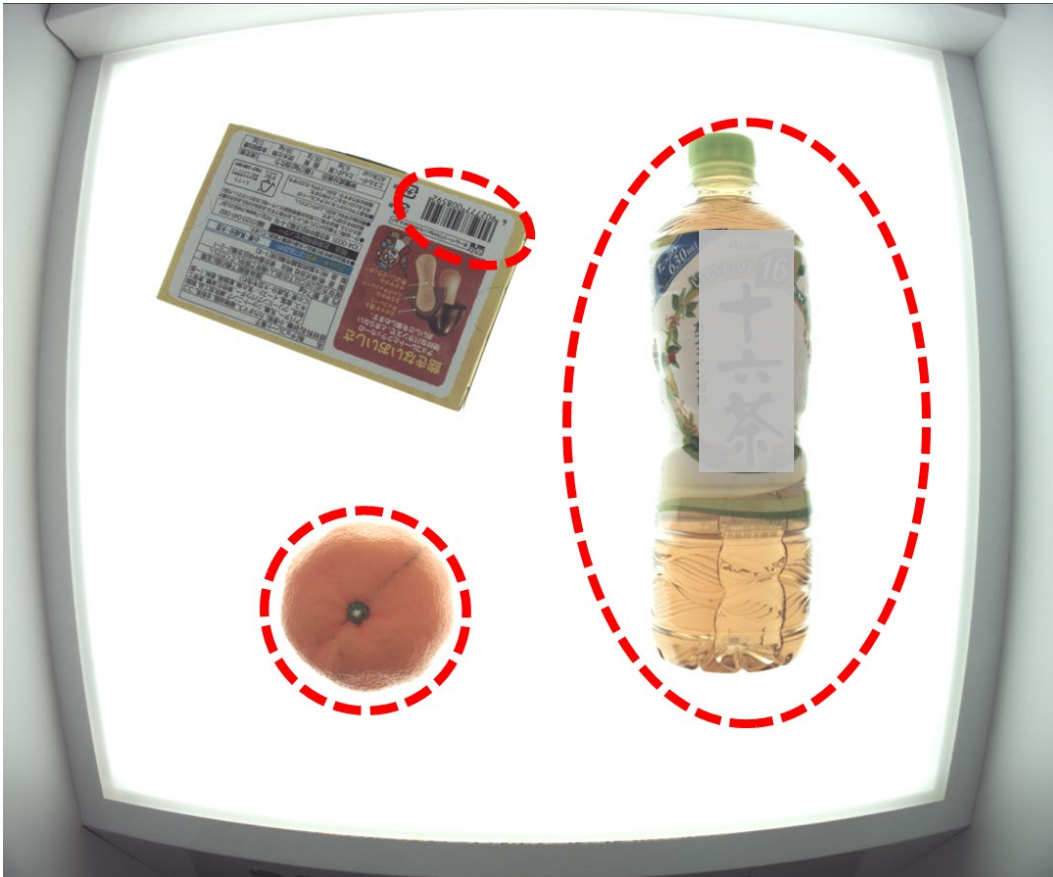
お支払い
(レシートあり)

お支払い

(4) 無人AIレジの開発・販売

ワンダーレジの認識の様子 ～バーコードと商品の見た目を同時に認識～

【AIが見ている様子】



【精算画面】

商品を確認し『お支払い』

みかん（バラ）	1 点	39 円 8%	↑
はーいお茶	1 点	157 円 8%	
まつたけの山	1 点	122 円 8%	↓

合計 318 円
(3 点)

購入中止

店員呼出

イトイン
商品選択

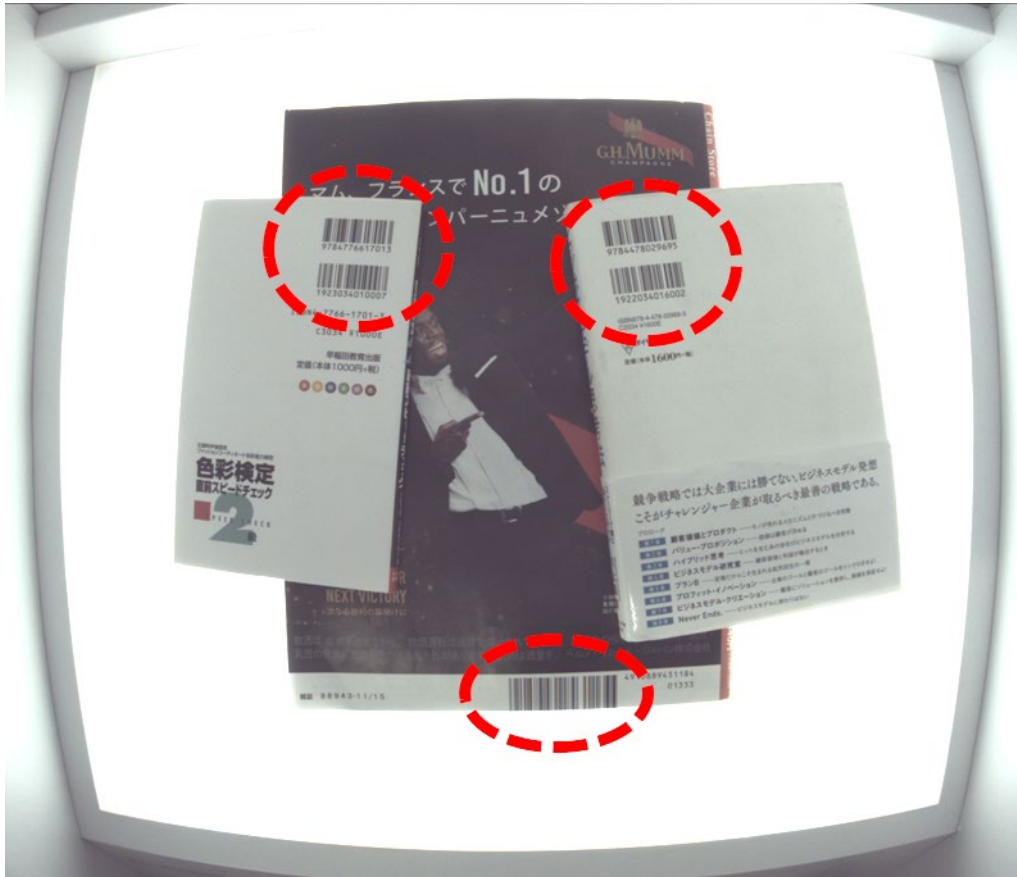
お支払い
(レシートあり)

お支払い

(4) 無人AIレジの開発・販売

ワンダーレジの認識の様子 ～書籍のバーコードを認識～

【AIが見ている様子】



【精算画面】

商品を確認し『お支払い』

新経営論 第3版	1点	1,600円	↑
〇×検定 2級	1点	1,100円	
週刊クリスタル・チェーンストア 2018年 11月15日号	1点	1,440円	↓
合計		4,140円 (3点)	

購入中止

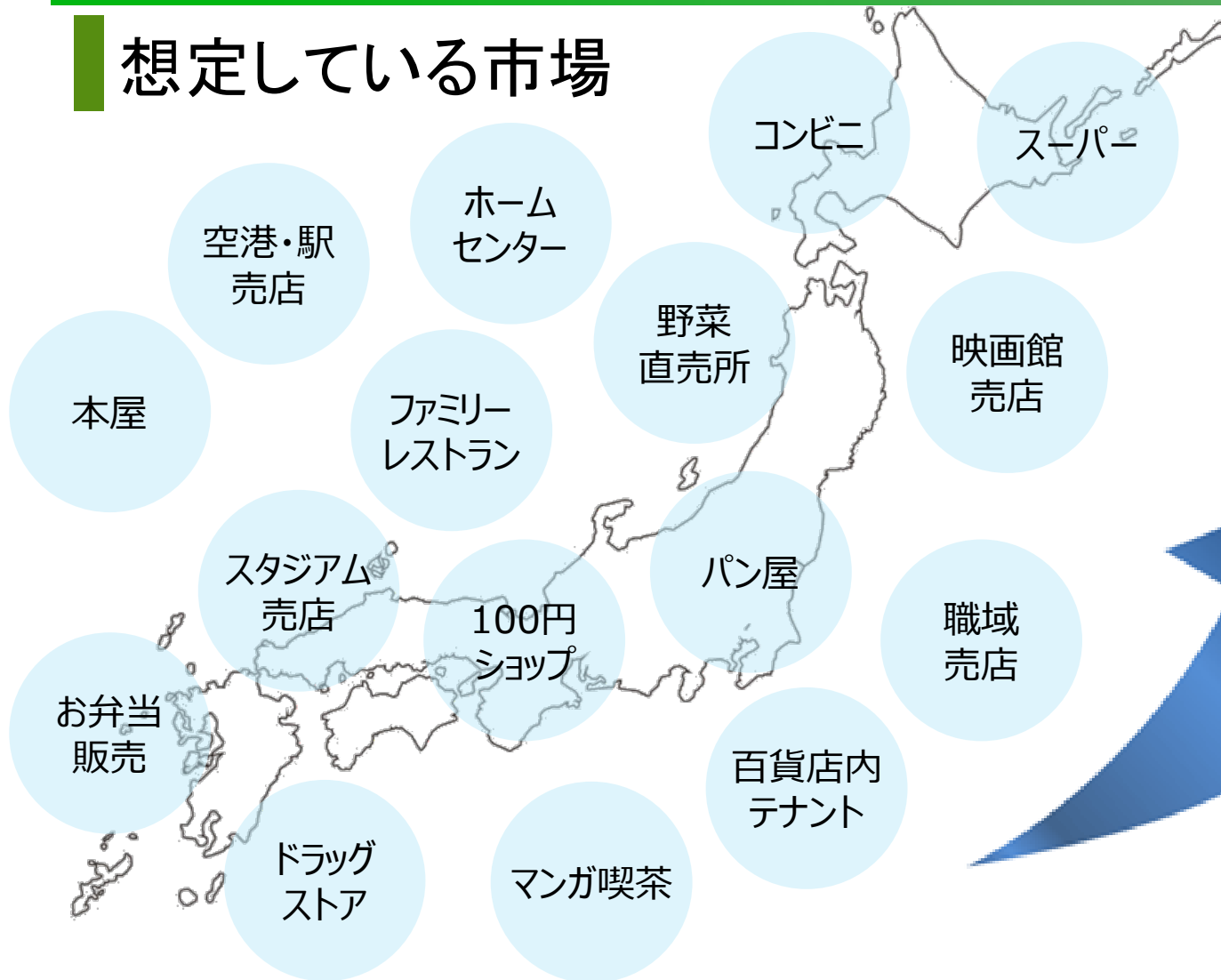
店員呼出

お支払い
(レシートあり)

お支払い

(4) 無人AIレジの開発・販売

想定している市場



(5) 独自のAI技術(SPAI)の多様な業種への展開

画像認識技術を活用し、省人化・厳正化に貢献

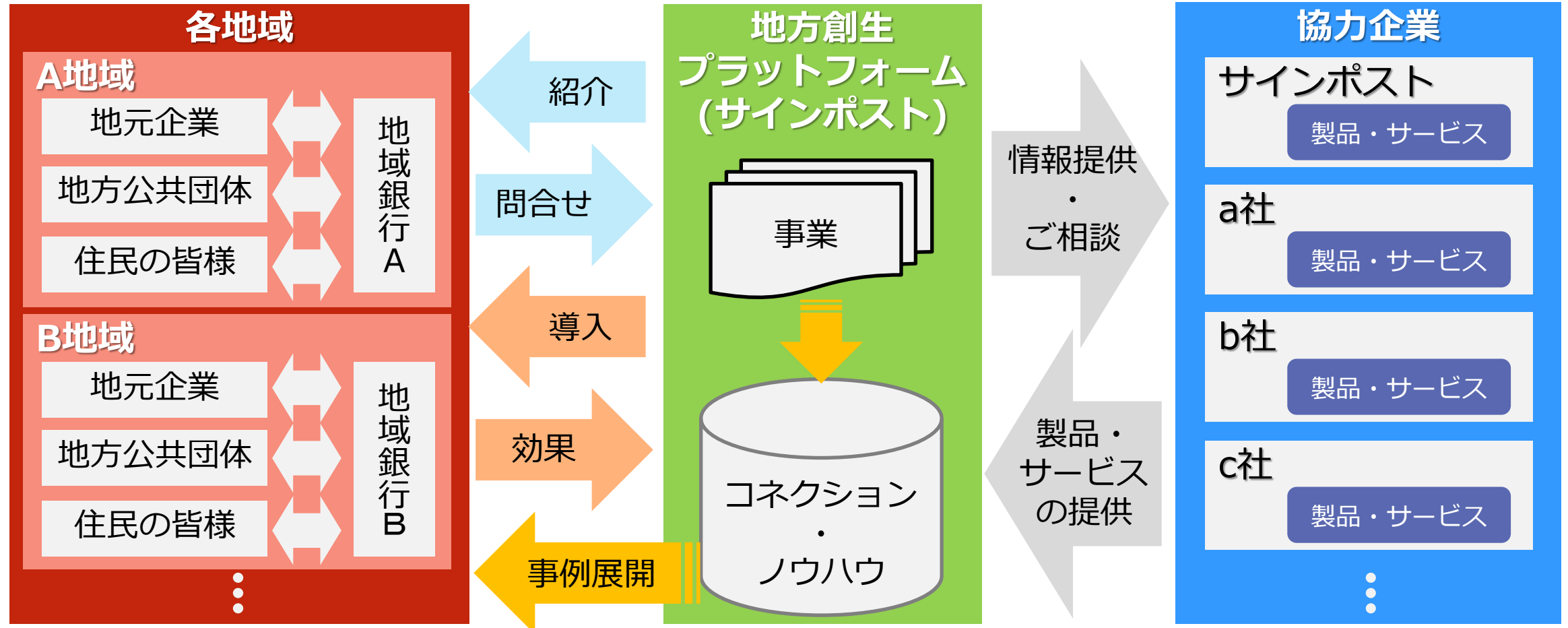


追跡技術を活用し、買い物客の動線を見える化



(6) 顧客基盤を活かした地方創生

- 地方の顧客基盤と、当社の経営ネットワークを活かした地方創生への取り組み
- 一過性でなく、持続的に共創できる地方創生プラットフォームを構築



3-2 成長戦略

各事業のフェーズ

- これまで築いてきた信頼と顧客基盤をベースにコンサルティング事業とソリューション事業を安定的に成長
- イノベーション事業の飛躍的な成長を目指して先行投資

安定成長フェーズ

①
コンサルティング
事業

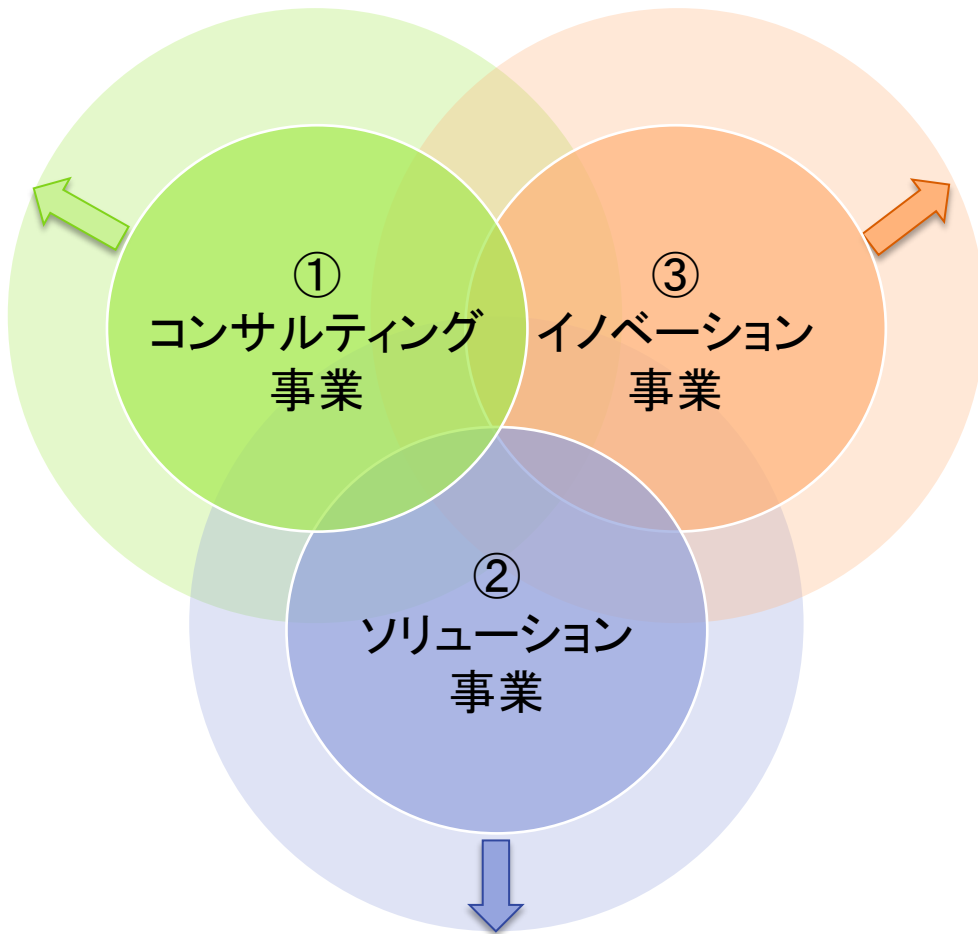
②
ソリューション
事業

先行投資フェーズ

③
イノベーション
事業

3-2 成長戦略

各事業単独の成長 ✕ 事業間連携の強化 = 新たな価値の創造



① コンサルティング事業 ✕ ③ イノベーション事業

- ・ 金融機関の課題解決にイノベーション事業の技術を活用
- ・ 地域銀行とのネットワークを使い、無人AIレジを地域へ展開

① コンサルティング事業 ✕ ② ソリューション事業

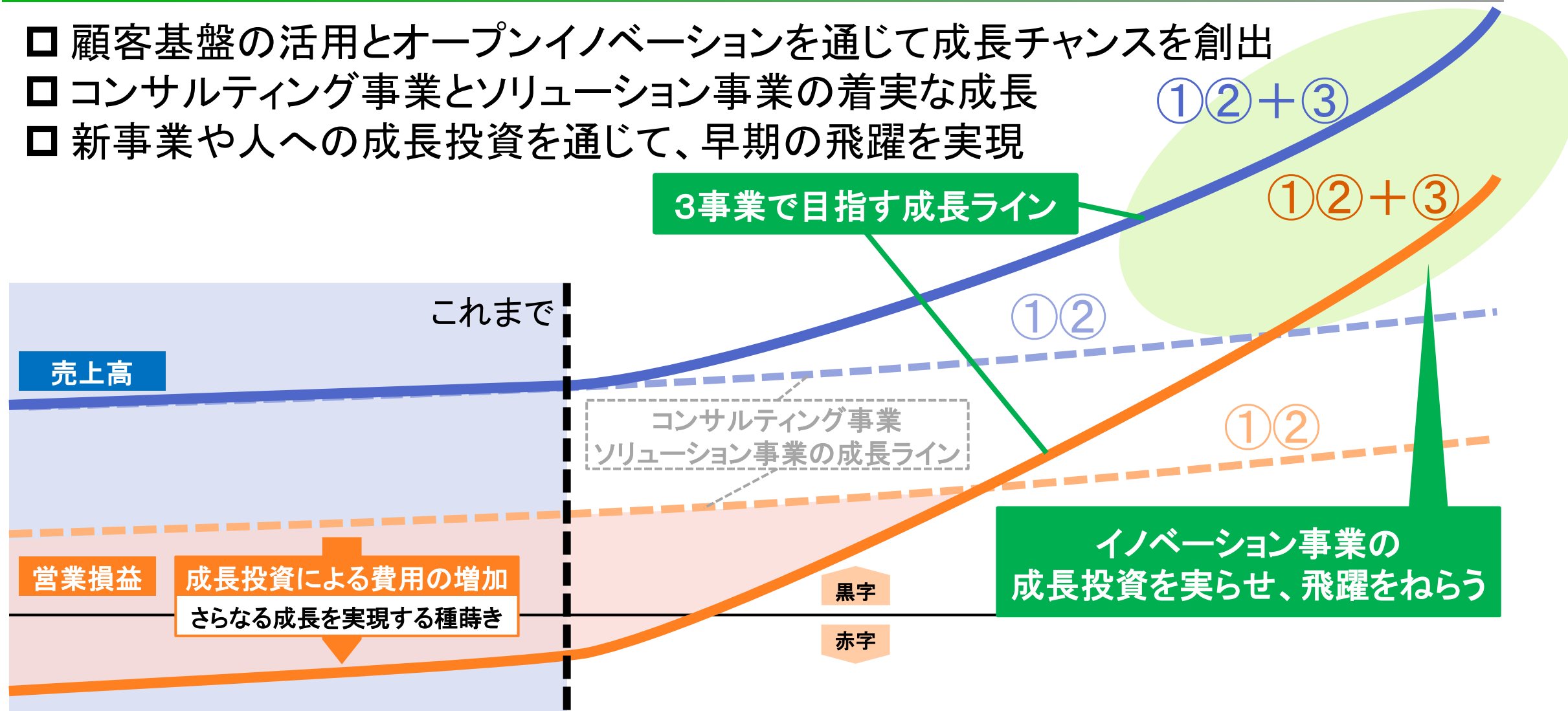
- ・ 金融機関の課題解決にソリューション事業の技術を活用
- ・ 経験豊富なコンサルタントによるプロジェクト推進

③ イノベーション事業 ✕ ② ソリューション事業

- ・ 小売業の課題に対し、金融機関品質のサービス・製品を提供
- ・ 次世代DXソリューションを用いて小売データを有効活用

3-3 成長イメージ

- 顧客基盤の活用とオープンイノベーションを通じて成長チャンスを創出
- コンサルティング事業とソリューション事業の着実な成長
- 新事業や人への成長投資を通じて、早期の飛躍を実現



-
1. 理念・使命
 2. 世の中の流れ
 3. 当社の主な取り組み
- (ご参考)導入例紹介

「TOUCH TO GO」導入例

高輪ゲートウェイ TOUCH TO GO



外観



内観



決済ゲート

KINOKUNIYA Sutto 目白駅店

決済ゲート



内観



外観



ファミマ!!サピアタワー／S店

外観



内観



決済ゲート部分



「ワンダーレジ」導入例

株式会社JCB 高田馬場オフィス カフェテリア



ワンダーレジ設置写真



ドリンク類売場



メイン売場(お菓子、カップ麺、雑貨)

ナンモダ百貨新冠本店

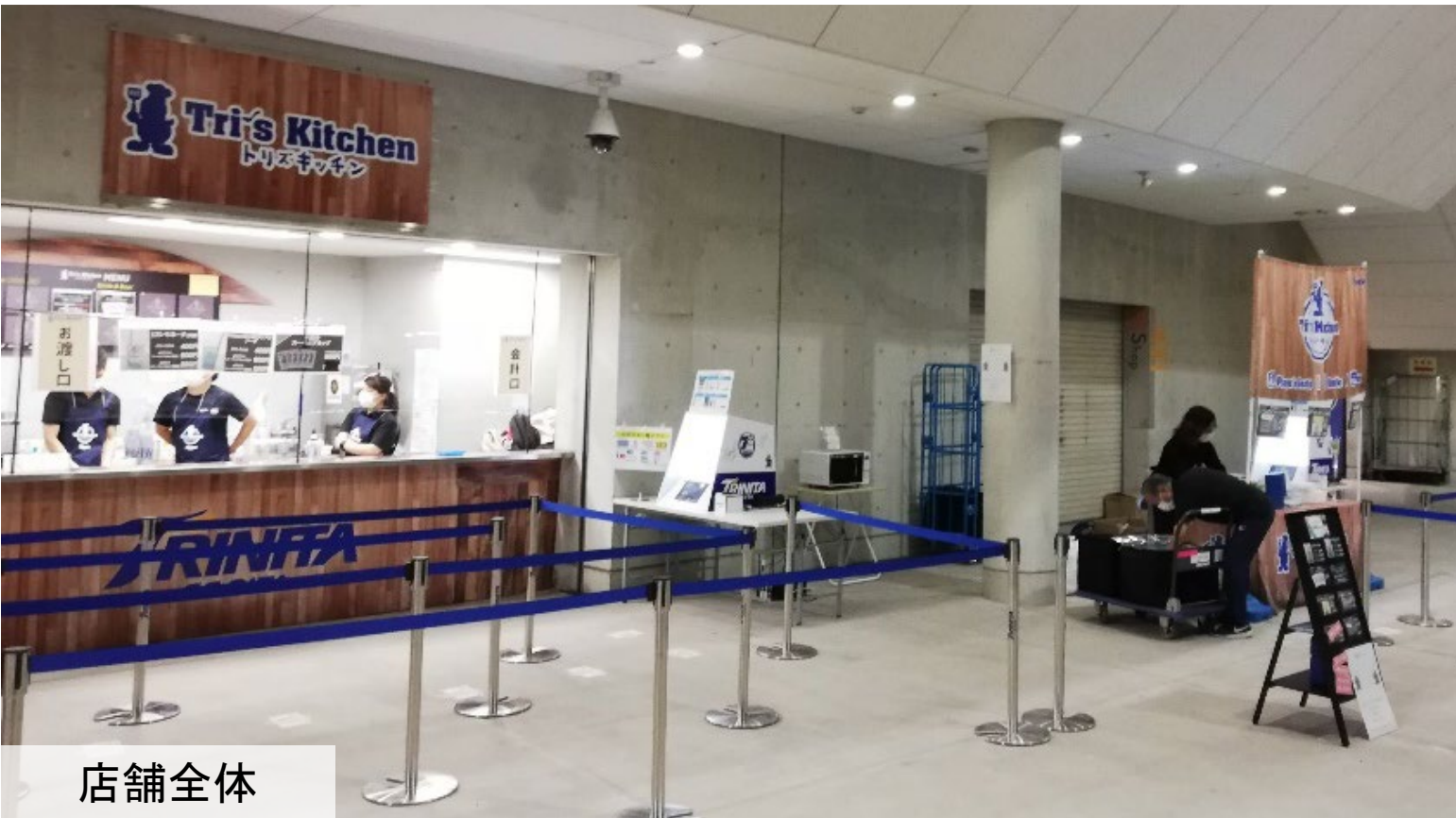
内観(野菜、果物、雑貨等)



オリジナルデザインをプリントしたワンダーレジ



昭和電工ドーム内 トリズキッチン西 (大分トリニータ ホームスタジアム)



店舗全体



横浜高島屋 Foodies'Port2



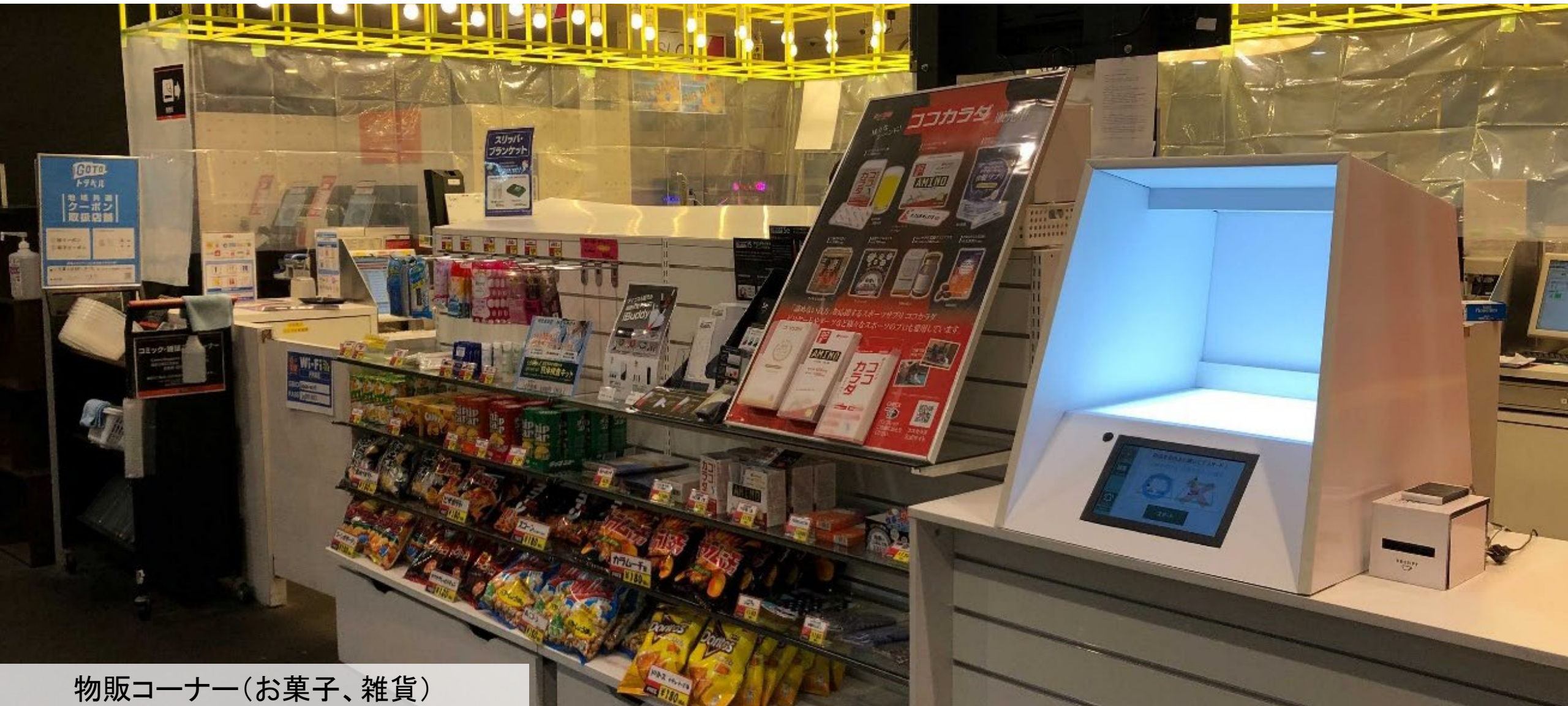
ベーカリースクエア(パン、お菓子等)



ハマプラ(パン、お弁当、ドリンク等)



スペースクリエイイト自遊空間BIGBOX 高田馬場店



物販コーナー(お菓子、雑貨)

本資料の取扱いについて

本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は、金融市場の動向、経済の状況、競合の状況の他、様々な要因によって見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

当社は、これらの情報を最新のものに随時更新するという義務や方針も有しておりません。また本資料を利用した結果生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。

私たちは、お客さまの経営・業務課題の解決に、お客さまの一員として道しるべを示し、発想・技術・実現方法に限界を設けることなく、サービス・製品を想像し創造することで、世の中を変え、時代を切り拓きます。

そして、私たちの取り組みにより、お客さまをはじめ社会の人々の笑顔を増やし、社会発展に貢献します。

